

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	主としてブラジル企業の株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	ブラジル企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年6月15日および12月15日。ただし、休業日のときは翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。



BNY MELLON

## BNYメロン・ブラジル・ インフラ・消費関連株式ファンド (愛称：ブラジルの奇跡)

追加型投信／海外／株式

### 運用報告書（全体版）

第15期（決算日：2017年6月15日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド（愛称：ブラジルの奇跡）」は、2017年6月15日に第15期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

#### BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号  
丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

ドキュメンテーション部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <http://www.bnymellonam.jp/>

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 ボバスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期(2015年6月15日)	8,199	0	△2.3	5,615	△1.5	95.0	—	1,002
12期(2015年12月15日)	5,814	0	△29.1	3,721	△33.7	96.8	—	521
13期(2016年6月15日)	5,998	0	3.2	3,941	5.9	95.7	—	481
14期(2016年12月15日)	7,495	0	25.0	5,406	37.2	96.6	—	613
15期(2017年6月15日)	7,736	0	3.2	5,515	2.0	95.8	—	532

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) ボバスパ指数(円換算ベース)は、基準価額算出を考慮し、基準日前日の指数に基準日当日の為替レートを乗じた数値を用いて指数化しております。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 ボバスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2016年12月15日	7,495	—	5,406	—	96.6	—
12月末	7,847	4.7	5,721	5.8	97.2	—
2017年1月末	8,474	13.1	6,224	15.1	97.0	—
2月末	8,711	16.2	6,392	18.3	98.1	—
3月末	8,540	13.9	6,177	14.3	98.8	—
4月末	8,284	10.5	6,006	11.1	97.5	—
5月末	7,903	5.4	5,792	7.1	97.6	—
(期末)						
2017年6月15日	7,736	3.2	5,515	2.0	95.8	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ボバスパ指数(円換算ベース)は、基準価額算出を考慮し、基準日前日の指数に基準日当日の為替レートを乗じた数値を用いて指数化しております。

## ◆基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、期末には7,736円となりました。その結果、基準価額は241円上昇し、期中騰落率は3.2%となりました。

一方で、参考指数であるボベスパ指数（円換算ベース）の期中騰落率は2.0%でした。

## ◆基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・2016年12月下旬～2017年2月中旬、米国の長期金利上昇に一服感が出たことやインフレ率の低下などを背景としたブラジル中央銀行による政策金利引き下げを受け、投資家のリスク選好度が強まったこと
- ・4月中旬～5月中旬、財政健全化への期待やフランスの大統領選挙で中道派のマクロン氏が勝利したことなどを材料に楽観的な見通しが強まったこと

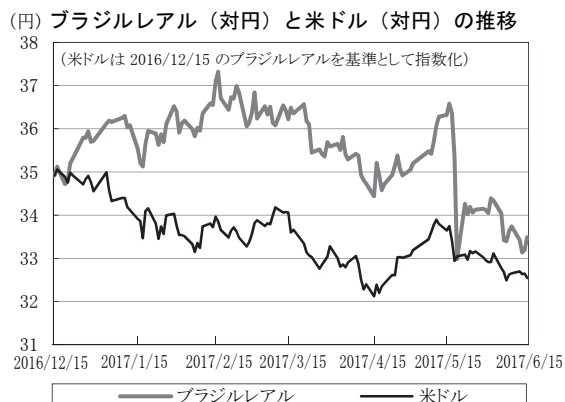
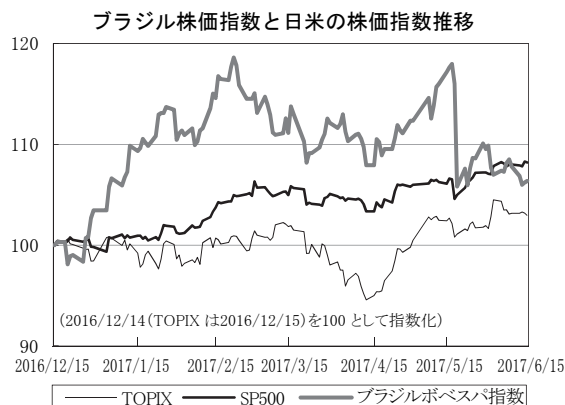
（下落要因）

- ・2月中旬～4月中旬、鉄鉱石価格の下落や国内大手精肉企業による食肉加工の不正事件発覚などを受けて投資家の警戒感が強まったこと
- ・5月中旬、テメル大統領による汚職隠蔽疑惑が報道されたことに伴う政治不安の高まりが投資家のリスク回避傾向を強めたこと

## ◆市場概況

当期のブラジル株式市場は、政府の財政健全化策への期待などを受けて上昇しました。代表的な株価指数であるボベスパ指数の期中騰落率は6.4%（現地通貨ベース）となっています。

期初から2月中旬にかけて、ブラジル中央銀行が2か月連続して政策金利を引き下げた（13.75%→13.00%→12.25%）ことや、鉄鉱石価格が概ね堅調に推移したことなどを受けて株価は上昇しました。4月中旬にかけては雇用状況の悪化、鉄鉱石価格の下落、大手精肉企業による食肉加工不正事件の発覚などが重石となって下落基調となりましたが、以降は財政健全化に向けた年金改革法案可決への期待が強まったことや、フランス大統領選で中道系のマクロン候補が当選したこと等が投資家に好感されて上昇に転じました。しかしながら、5月中旬にテ



メル大統領を巻き込む汚職隠蔽疑惑が浮上し、政治不安が高まったことから株価は急落しました。

ブラジルリアルは1ブラジルリアル=34円台後半で始まりましたが、2月中旬にかけてインフレの沈静化などを背景に37円前半まで上昇しました。その後、鉄鉱石価格の下落や中東や北朝鮮の地政学リスクが高まったことから4月中旬にかけて34円台へ下落しましたが、5月中旬に年金改革法案の可決への期待が強まったことから36円台を回復しました。しかしながら、直後にメル大統領の汚職隠蔽疑惑を巡る混乱が生じて急落し、結局33円台半ばで期末を迎えました。

## ◆運用概況

当ファンドは、主としてブラジルのインフラ・消費に関連する企業の株式の中から銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。

### 組入比率

期中、株式組入比率については、高位を保ちました。

### 業種別配分

当期末時点の配分上位3業種は、一般消費財・サービス27.3%、素材17.1%、不動産14.2%となりました。

## ◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、見送りとさせていただきます。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第15期
	2016年12月16日～ 2017年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	776

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、主としてブラジルのインフラおよび消費に関連する企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

(2016年12月16日～2017年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬	84	1.007	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、8,293円です。
(投信会社)	( 40)	(0.485)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 40)	(0.485)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.060	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 5)	(0.060)	
(新株予約権証券)	( 0)	(0.000)	
(c) その他費用	47	0.571	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 40)	(0.480)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 5)	(0.063)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	( 2)	(0.027)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	( 0)	(0.002)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	136	1.638	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況  
株式

(2016年12月16日～2017年6月15日)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル
		1,290 (426)	1,929 (484)	3,673 (148)	5,679 (243)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	ブラジル	証券	千ブラジルリアル	証券	千ブラジルリアル
		— (1,385)	— (6)	100	0.50032

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ( )内は権利行使および権利行使期間満了等による増減分です。

■株式売買比率

(2016年12月16日～2017年6月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	268,897千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	588,691千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況等  
利害関係人との取引状況

(2016年12月16日～2017年6月15日)

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
新株予約権証券	67	—	—	201	—	—
為替直物取引	—	—	—	0.017035	—	—
	385	288	74.8	508	288	56.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはTHE BANK OF NEW YORK MELLONです。

■組入資産の明細  
外国株式

(2017年6月15日現在)

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円		
VALE SA-SP ADR	61	61	48	5,320	素材	
VALE SA-SP PREF ADR	1	1	0.749	82	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	62	62	49	5,403	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
BRF SA	36	28	114	3,819	食品・飲料・タバコ	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	175	141	148	4,958	不動産	
VALE SA	37	30	78	2,622	素材	
VALE SA-PREF A	332	268	654	21,908	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS S.A.-ELEC	1	1	1	55	公益事業	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	131	106	130	4,384	公益事業	
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	1,037	836	331	11,087	素材	
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	133	108	154	5,175	小売	
LOJAS AMERICANAS S.A.	181	144	178	5,975	小売	
GERDAU SA-PREF	385	311	287	9,618	素材	
METALURGICA GERDAU SA-PREF	478	386	168	5,633	素材	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS	205	165	223	7,482	エネルギー	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	563	453	571	19,145	エネルギー	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES SA	646	521	102	3,437	運輸	
CCR SA	154	143	241	8,072	運輸	
TUPY S.A.	425	343	507	17,000	自動車・自動車部品	
SUZANO PAPEL E CELULOSE S.A.	180	144	215	7,209	素材	
FIBRIA CELULOSE SA	239	192	713	23,887	素材	
IOCHPE-MAXION SA	307	383	639	21,425	資本財	
LOJAS RENNER S.A.	487	433	1,178	39,452	小売	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	228	185	250	8,380	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	51	41	314	10,546	エネルギー	
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	45	37	117	3,928	エネルギー	
EQUATORIAL ENERGIA SA ORD	283	229	1,211	40,577	公益事業	
EMPRESA BRAS DE AERONAUTICA	122	97	153	5,126	資本財	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	388	312	500	16,770	公益事業	
SAO CARLOS EMPREENDIMENTOS	105	84	252	8,439	不動産	
BR PROPERTIES SA	221	177	155	5,198	不動産	
EVEN CONSTRUTORA E INCORPORA	1,485	1,198	472	15,807	耐久消費財・アパレル	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	115	96	634	21,265	不動産	
ALIANSCA SHOPPING CENTERS SA	916	738	1,116	37,382	不動産	
HYPERMARCAS S.A	66	54	155	5,211	家庭用品・パーソナル用品	
AREZZO INDUSTRIA E COMERCIO SA	202	162	534	17,903	耐久消費財・アパレル	
MARISA LOJAS S.A.	249	200	126	4,219	小売	
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	203	163	155	5,213	運輸	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	546	439	230	7,733	耐久消費財・アパレル	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CIELO SA	431	417	979	32,815	ソフトウェア・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	171	139	401	13,429	保険
CVC BRASIL OPERADORA E AGENCIA	231	186	632	21,179	消費者サービス
COSAN LOGISTICA SA	0.02	0.02	0.0122	0.408	運輸
RUMO LOGISTICA OPERADORA MUL SA	41	—	—	—	運輸
RUMO SA	—	34	28	944	運輸
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	12,234 41	10,129 41	15,061 —	504,424 <94.7%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	12,296 43	10,191 43	— —	509,827 <95.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期首、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 一印は組み入れなし。

## 外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	証券数	証券数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	証券	証券	千ブラジルレアル	千円	
IOCHPE-MAXION S.A-CW19	—	1,285	7	258	
合 計	証 券 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	1,285 1	7 —	258 <0.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は組み入れなし。

## ■投資信託財産の構成

(2017年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 509,827	% 94.4
新株予約権証券	258	0.0
コール・ローン等、その他	29,930	5.6
投資信託財産総額	540,015	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(523,920千円)の投資信託財産総額(540,015千円)に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=109.72円、1ブラジルレアル=33.49円。



## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月15日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	540,015,064
コール・ローン等	27,678,718
株式(評価額)	509,827,971
新株予約権証券(評価額)	258,207
未収配当金	2,250,168
(B) 負債	7,341,057
未払解約金	753,558
未払信託報酬	6,047,446
その他未払費用	540,053
(C) 純資産総額(A-B)	532,674,007
元本	688,532,994
次期繰越損益金	△155,858,987
(D) 受益権総口数	688,532,994口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,736円

(注) 当ファンドの期首元本額は818,623,616円、期中追加設定元本額は137,103,387円、期中一部解約元本額は267,194,009円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.7736円です。

## ■損益の状況 (2016年12月16日～2017年6月15日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	5,903,489
受取配当金	5,903,489
(B) 有価証券売買損益	16,120,253
売買益	76,430,751
売買損	△60,310,498
(C) 先物取引等取引損益	△2,449,988
取引益	△2,421,205
取引損	△28,783
(D) 信託報酬等	△9,480,009
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	10,093,745
(F) 前期繰越損益金	△115,524,052
(G) 追加信託差損益金	△50,428,680
(配当等相当額)	(30,909,324)
(売買損益相当額)	(△81,338,004)
(H) 計(E+F+G)	△155,858,987
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	△155,858,987
追加信託差損益金	△50,428,680
(配当等相当額)	(30,909,324)
(売買損益相当額)	(△81,338,004)
分配準備積立金	22,556,158
繰越損益金	△127,986,465

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,044,318円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(30,909,324円)および分配準備積立金(19,511,840円)より分配対象収益は53,465,482円(1万口当たり776円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するために要する費用として委託者報酬から支弁している額;信託財産の純資産総額に年0.63%を乗じて得た額

## ■分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。